

概要・申込フォーム <https://forms.office.com/r/FSQeJuesQU>

- ・ **WG形式**：酒田市内会場での対面およびオンライン
- ・ **開催日時**：
2024年 5月30日（木） 14:00～19:00（予定）※懇親会含む
5月31日（金） エクスカーション（酒田・庄内エリア工場視察等）
- ・ **会場**：ベルナル酒田（〒998-0833 山形県酒田市若原町2-1-2）
- ・ **開催目的**：カーボンリサイクルモデルの具体化に向けた意見交換
- ・ **スケジュール**

5月30日

- ～12:10 庄内空港集合
(参考：羽田空港発の場合 ANA395便 11:05～12:05)
- 12:20～12:50 庄内空港→酒田市WG会場
CRF貸切バスまたはタクシーで移動
- 13:00～14:00 昼食
- 14:00～17:30 第2回WG
- 17:30～19:00 懇親会

5月31日

- 9:00～17:00 エクスカーション（貸切バスを手配予定）
- 17:45 解散：庄内空港→羽田空港（ANA400便）

WGアジェンダ（案）

- ・ 第1回WG振り返り：一般社団法人カーボンリサイクルファンド
- ・ 酒田港脱炭素化推進協議会 概要説明：山形県 空港港湾課
参考URL：[酒田港脱炭素化推進協議会 | 山形県 \(pref.yamagata.jp\)](https://pref.yamagata.jp/)
- ・ CO2排出量・利用ポテンシャル試算：一般社団法人カーボンリサイクルファンド
- ・ 参加企業CR 取組紹介：CRF会員企業・酒田エリア企業
- ・ フリーディスカッション

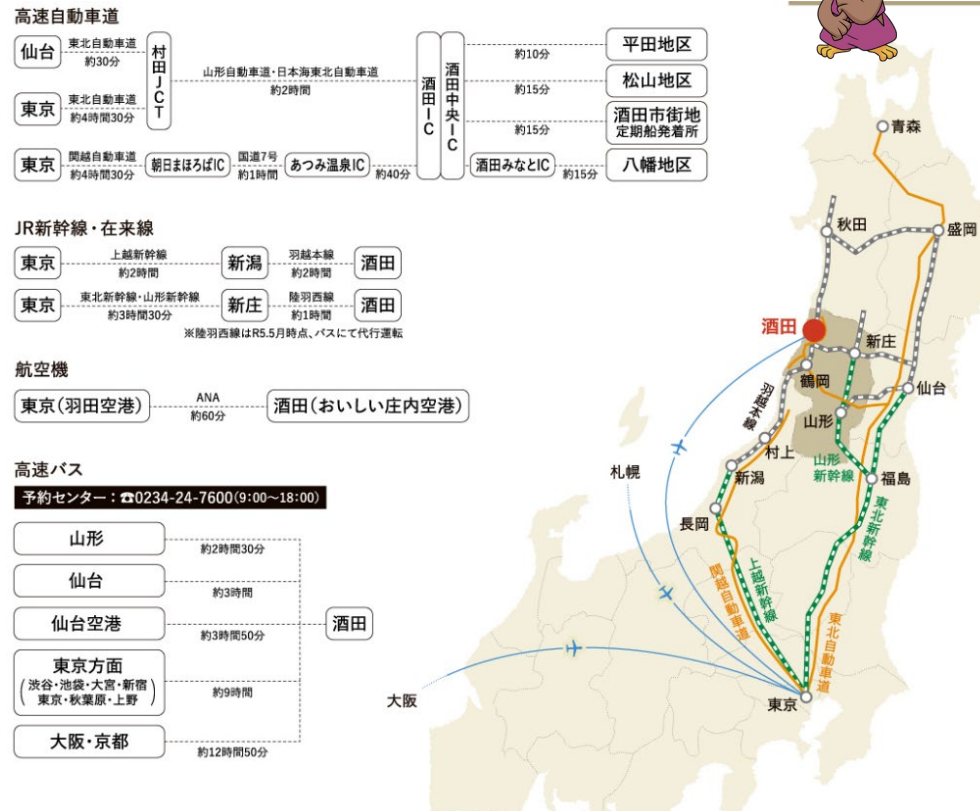
山形県酒田市の強み・魅力 x カーボンリサイクルファンドによる 「カーボンリサイクル酒田モデル」構築に向けた具体化の第一歩 皆さんのご参加をお待ちしています。

サスケナブル！
@酒田

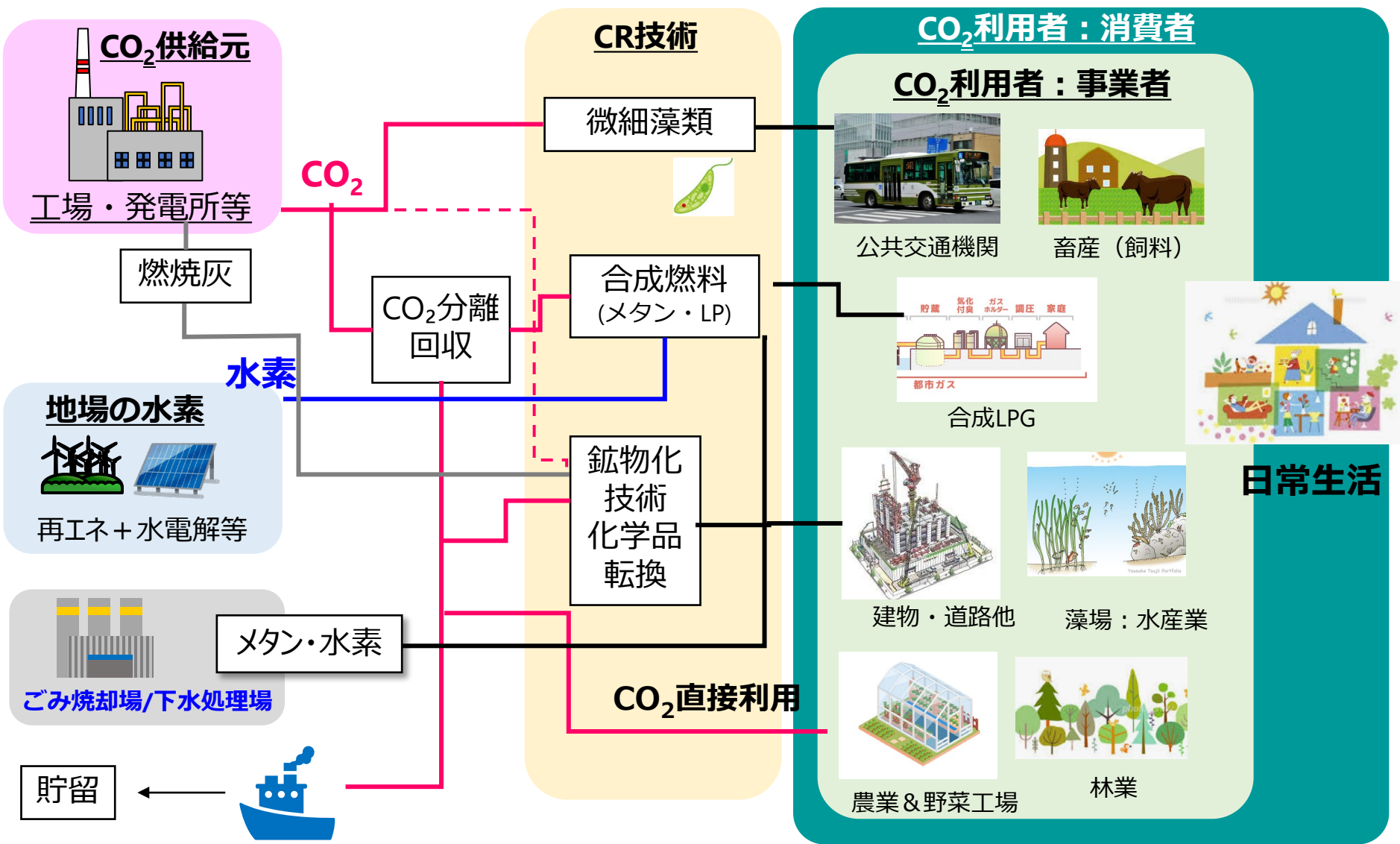


■ 酒田市概要：

- ・酒田港と庄内空港があり、かつて北前船の寄港地として「東の堺、西の酒田」と称された。
- ・当時、三十六人衆という自治組織により街が運営されたこともあり、文化風土として市民の気概が高い。
- ・1926年代以降は臨海型の素材産業、80年以降は電子産業が立地。
- ・2003年、酒田港がリサイクルポートに指定。臨海部への資源循環型社会に対応した企業の集積を図るとともに、新たな工業団地の整備を進め、立地企業への支援の充実などによる積極的な企業誘致を推進。
- ・2023年10月、再エネ海域利用法に基づく促進区域の指定等で「有望区域」に新規選定された。
- ・日本海、庄内平野、烏海山系の豊かな自然を生かした農業・水産業も盛ん。



■ 地域の特長を活かしたCO₂バリューチェーンの構築を実証→実装



2023年度

2024年度

2025年度

2030年度

11/29-30

➤ WG-1

➤ WG-2

➤ WG-3

➤ WG-4

➤ WG-5

■アウトカム（～2030）

- * CR日本海連携の具体化
- * CR研究拠点の整備
- * CR人財の拡大
（研究開発、マネジメント、
農林水産業、観光等）

■ WG-1 勉強会、ネットワーキング

(2023.11.29実施) :

- * カーボンリサイクルを知る
- * 社会の動き・取組を知る
- * 酒田・鶴岡・山形、地域資産を知る

- ・ 会員企業：十数社出席（ハイブリッド合計）
- ・ 自治体：酒田市・鶴岡市・山形県出席
- ・ 地場企業：様々な業種から多数出席



■ WG-2 勉強会、ネットワーキング :

- * CRモデル構築に向けた第一歩
- 酒田・庄内エリアのCO2排出



WG-1 矢口 酒田市長より挨拶